

## 時代を聖書で見る(23)

### ＝終末とノアの時代＝

①カイン(「得た」の意味)とアベル(「氣息」・「空虚」の意味):エバの末を待ち望んだが、カインは違った→最初のは除外される(1コリント15:46);故にアベル、虚しいと感じた

②カインとアベルの相克＝現代の霊の様相:諸悪の根源は嫉妬→神に拒絶された者と受け入れられた者の葛藤、i.e.イスラエル、エクレシアへの攻撃

③アベルの死の後、セツ系に移る→ノア(希望)の誕生:創世記5章の名は福音を告げる  
・裁きの予告(アモス 3:7):メトシェラ＝meth(死)＋shalach(もたらす)が187歳でレメク、レメク182歳でノア、ノア600歳で洪水  
 $187+182+600=969$  (メトシェラの寿命!)

・名前の意味と神の御旨

アダム	人
セト	約束の、授けられた
エノシュ	致命的な、もろい、悲惨
ケナン	悲しみ、哀歌、悲歌
マハラルエル	神は祝福された、あがめられた
イエレド	降りてくる
エノク	教える、はじまり
メトシェラ	彼が死ぬとき何かが起きる
レメク	嘆き悲しみ、絶望
ノア	新しい希望

解釈:人は約束された致命的な悲しみを、祝福の神は降りてきて教える、彼が死ぬ時、嘆きが新しい希望となることを!

④船に乗り込んだ者:8名(復活の数字)→水による裁きは終末の艱難期の象徴＝復活した者のみが与れる;そのしるしは安息(ヘブル3,4章)

⑤終末の光景との共通点(マタイ24章):深淵が開かれる(創世記7:10)、底知れぬ穴が開く(黙示録9:1)→裁きの執行

⑥カラスと鳩の違い(創世記8章):鳩は聖霊→オリーブの枝を持ってきた後、いずれ飛び立ってしまう(cf.ルカ21:24)＝恵み(人による)の福音の終わり、永遠(天使による)の福音(cf.黙示録14:6)

⑦洪水の後:祭壇の設定＝千年期の姿:真の礼拝